

府中市グランドデザイン

～ 府中の本物(まんなか)を感じ、
「楽しみ」「暮らせる」まち～



令和2年10月 府中市

はじめに



「府中の本物（まんなか）を感じ、
「楽しみ」「暮らせる」まち」を目指す

魅力のあるまちとはどのようなまちを思い描くでしょうか。若者の遊びがたくさんあるまち、おしゃれな店が建ち並ぶまち、こどもを育てやすいまち、働きやすいまち、老後も安心して暮らせるまちなど、魅力のあるまちは世代によって捉え方は様々と思います。その中でも一番大切なことは、市民の方がいつまでも好きであり続けるまちが魅力あるまちではないでしょうか。

府中市は、古代「備後国」の行政府である「備後国府」が置かれたことにより備後地域の中心部としての役割を担ったとされています。その後の時代の移り変わりの中でも、備後地域の中心的な役割は存在し、そうした背景の中で造られたまちの面影が現在の中心市街地の中にも見受けられます。私たちは、今の若い世代や子どもたちに、府中のまちは「単なる古いまち」ではなく、古代からの歴史に裏付けされた「昔からの伝統が残された歴史あるまち」であることを伝えていく必要があると強く感じています。そうした歴史あるまちに磨きをかけつつ元気を取り戻すためには、「まちなか」に賑わいを生むことが必要となります。「まちなか」が活気を取り戻し賑わいを取り戻すことで、府中市全体が元気になると信じています。

ランドデザインには、20年～30年後どのようなまちになっていたらよいか、「市民の皆様が目線」と「訪れる人々の目線」で、目指すまちの将来イメージを描き、達成するための方向性を示しています。市民の皆様をはじめ、企業や関係団体と一緒に、目指すまちの将来イメージに向けて『府中の本物（まんなか）を感じ、「楽しみ」「暮らせる」まち』を造っていきます。

最後になりますが、ランドデザインの策定にあたり、ご尽力賜りました「府中市ランドデザイン策定協議会」委員の皆様をはじめ、ワークショップにご参加いただきました皆様、貴重なご意見をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

令和2年10月

府中市長 小野 申人

目 次

1. グランドデザインとは	4
1. 1 グランドデザインの背景と目的	4
1. 2 目的から導く4つのキーワード	6
1. 3 グランドデザインが対象とする区域	7
1. 4 グランドデザインで展開される『つながり』	8
1. 5 目標年次	10
2. 中心市街地・生活中心街の特性	12
3. 中心市街地・生活中心街の将来像	18
3. 1 中心市街地・生活中心街の将来像	18
3. 2 目指すまちの姿	19
4. 将来像の実現に向けた方針と取組	26
4. 1 エリア設定	26
4. 2 エリア別の戦略目標と取組方針	27
5. 将来像の実現に向けたマネジメント	40
5. 1 マネジメントシステム	40
5. 2 検証・見直し	48
■参考資料	
参考1 統計からみる府中市	50
参考2 これまでの都市再生の総括	52
参考3 策定の経緯	58
参考4 府中市グランドデザイン策定協議会要綱	59
参考5 策定体制	60
参考6 用語解説	61

